

(別紙1)

事業報告書

事業名	島おこしプロジェクト 竹の再生事業
趣旨・目的	丸亀沖に浮かぶ「広島」「小手島」「手島」の3島は緑あふれる自然豊かな島であるが、急速な高齢化と過疎化の進行により、島内の自然環境保全が行き届かない現状にあります。特に3島ともに竹の繁茂力は凄まじく、島民の生活を脅かしている、と言っても過言ではない。そこで、伐採した竹を資源としチップに加工して有効活用することで、島の環境及び生活を豊かにする事を目的とする。
事業実施の地域及び対象者	3島(広島・小手島・手島)島民及びボランティア等
事業内容	広島・小手島・手島、3島の竹を島民等が伐採し、助成金で購入したチップパー(樹木粉碎機)を使いチップに加工する。 チップパーの管理・保守は、特定非営利活動法人石の里広島が行う。 チップパーは3島で持ち回って有効に活用する。
事業実施期日	<p>第1回作業開始(兼試運転) 試運転を兼ねて、竹林を伐採し、孟宗竹180本をチップにしました。 日 時 令和元年11月12日～11月21日 作業人数 7人 (報酬準備)</p> <p>第2回作業開始 伐採した竹を、今回は竹パウダーにする。竹チップ及び竹パウダーは今後 いろんな分野で利用できると思っております。 日 時 令和2年3月18日 作業人数 6人 (ボランティア)</p>
事業実施の効果	家の回りを孟宗竹が覆っていましたが、きれいになり、竹チップとして利用する。 第2回目の竹パウダーも畑に利用でき、有効利用できました。
備考	小手島、手島と回って行くつもりですが、コロナウイルスの為に、進んでいません。

